

おとぎの森公園を起点とする、
自然と歴史探訪 コース

約 5.4km



高岡市では、ここに笑顔の毎月 25 日は「たかおか健康づくりの日」としています。
この日はご自身やご家族で、地域で、健康づくりに取り組みましょう。

みどころ

庄川扇状地の伏流水に恵まれた高岡市佐野地区、豊富な水を生かした田園が広がり、南北に延びる国道156号沿いに住宅地があり、高岡おとぎの森公園は市民の憩いの場になっている。

① おとぎの森公園

「自然と遊び自然に学び、友とふれあう」をテーマに子供たちの健やかな成長と緑豊かな活動の目的場を目指して平成8年に造られた。



② 一文橋

千保川にかかる現在の一文橋は昭和46年に完成した。藩政の頃、下佐野の農民達は向こう岸に渡れるよう自分達で橋をかけ、下佐野以外の通行人達は一文を払う慣わしとなり一文橋と呼ばれるようになった。



③ 佐野源左衛門墓標跡

鎌倉時代中期の下野国佐野庄。(現在の栃木県佐野市) 武士だったとされる人物。高岡市の御車山祭の曳山のうたにもうたわれています。



おんまゐりし 山のうえに 佐野の源左衛門
空向いてみやれ でっかい弓矢
いくさの時の 姿じゃないか
ドンドン チキチン ドンチキチンドンドン チキチン ドンドン

④ 野代山大永寺

延徳年代(1489～1492年頃)、実如宗主に法名西善を授与され文亀元年(1501年)木像の阿弥陀如来を授与され基礎を立する。



野代は最初に庵居した土地であり「寺号」はその時代を記念する意味で実如宗主より大永4年(1524年)に授与。

⑤ 旧平野医院

昭和4年に約3年の工事後完成(築85年)内科、小児科の医院。庭内には樹齢170年の幹回り210cmの大銀杏、幹回り150cmの泰山木がある。

